

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



ACG032-19

会場:105

時間:5月27日 14:45-15:00

研究船「みらい」ドップラーレーダー観測13年間の軌跡 Doppler radar on R/V Mirai: Observing precipitating systems for 13-years

勝俣 昌己^{1*}

Masaki Katsumata^{1*}

¹ 海洋研究開発機構

¹JAMSTEC

1998年から運用開始された海洋地球研究船「みらい」は、その大きな特徴として世界唯一の船舶常設型気象観測用ドップラーレーダーを装備している。この特徴を生かし、これまでに「みらい」が観測航海に出向いた熱帯から北極海にわたる幅広い海域上で捉えられた降水現象は、マデンジュリアン振動(MJO)、季節内振動(ISV)、台風/熱帯低気圧、温帯低気圧、ポーラーロウ、北極層雲、など多岐にわたる。本発表では、これまでの13年間で蓄積されたデータについて、そのスペックや特性、特徴的な事例や解析結果、などについて紹介する。

キーワード: ドップラーレーダー, みらい, 降水システム